

就業支援テーマ別研修

障害者雇用に関する労働関係法規

～合理的配慮の実現に向けた法的視点と支援方法～

法的視点＋実践的な支援技法で、支援の質を一段上へ

合理的配慮に関する相談対応には、経験知だけでなく法的視点が不可欠です。本研修では、障害者差別解消法などの法的根拠と、支援現場で活用できる技法を体系的に学び、支援の質を高める力を養います。



対象 福祉・医療・教育などの分野で障害のある方の就労支援を担当している方（企業の方は対象外です）

定員 50名

日程 2025年12月3日（水） 10：30～15：20

オンライン
開催
参加無料

プログラム

講義1 「事例を通じて学ぶ 労働関係法規の基礎知識」

障害者差別解消法や障害者雇用促進法等、合理的配慮を考える際に理解しておくべき法的な視点について解説します。

講義2 「合理的配慮の実現に向けた 相談・調整のポイント」

合理的配慮を実現するために支援者の役割や相談・調整の基本視点、及び合意形成を支えるためのポイントについて解説します。

事例紹介 「合理的配慮に関する支援の実際」

合理的配慮を実現するために、支援対象者や事業主と調整を行った支援事例について紹介します。

事例提供者：沖縄障害者職業センター
障害者職業カウンセラー

講師

講義1 「事例を通じて学ぶ 労働関係法規の基礎知識」



弁護士
小島 健一氏
（鳥飼総合法律事務所）

東京大学法学部を卒業後、弁護士として活動し、現在は鳥飼総合法律事務所に所属。産業保健研究会の幹事、日本産業保健法学会の理事・広報委員会副委員長等を務め、幅広く活動されています。

申込方法 「JEED研修電子申請サービス」(*)より期間内に申請ください。

申込期間：9月17日(水)～10月29日(水)

※「JEED研修電子申請サービス」は、株式会社NTTデータ関西が提供する「e-TUMO」を利用しています。

